

JAだより

1

2022

January

第158号

特集 年頭のご挨拶



📄 今月は、お買物券付き

表紙の写真
寅の鉢植え

今年の干支は壬寅（みずのえとら）です。一説によると、壬寅には「新しい成長の礎が生まれる」という意味があると言われています。



白山農業協同組合
(@ja.hakusan)



白山農業協同組合
(@ja.hakusan)



JA 白山
(@530vzuic)





年頭のご挨拶

代表理事組合長

竹内文雄

謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

令和四年の年頭にあたり、組合員皆様並びに関係各位から旧年中に賜りましたご支援、ご協力に対し厚く御礼を申し上げます。

昨年は五十七年ぶりに東京オリンピック・パラリンピックがコロナ下の厳しい中で開催され、国民に大きな感動を与える大会となりました。また、コロナ禍で停滞していた経済活動等は十一月、国の緊急事態宣言が解除されて以降回復の兆しが見られる中、新たな変異株の発生により感染症の長期化が懸念されています。

さて、令和三年産米の需給情勢は米の消費減退とコロナ禍による消費減少から生産者米価は大幅な下落となり、水稻農業に大きな影響を及ぼしており農業経営への対策が必要となっています。四年産米に向けても前年からの過剰在庫から、米価安定のため引き続き主食用米の過剰作付け抑制への転作が重要となっています。農業者の所得増大に向けては、水田フル活用の政策を基本に地域環境を生かした農産物の生産と国の政策交付金の確保が、農業経営の向上に大変重要となっています。

昨年JAは「第五次中期3カ年計画」の最終年度として、自己改革目標の「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」および「広域合併実現の協議と経営基盤の強化」にむけて取組みを

すすめてまいりました。

コロナ下の事業活動では、内食の増大に伴い農産物直売所「よらんかいねえ広場」の利用が増大し、地域直売所の意義や価値が評価されるとともに生産者の所得の増大と地産地消の拡大に繋がっています。

一支店一協同活動では「ふれあい即売会」「農業まつり」を開催し、多くの組合員皆様に参加・参画を賜り食と農の重要性と人々のふれあい強化に取り組みました。また、地元産丸イモの「白山丸イモ味わいフェア」を白山市と合同で開催し消費の拡大と宣伝に取り組みました。社会貢献活動として女性部と「フードドライブ活動」を実施し管内外の多くの方から提供された食料品は、白山市社会福祉協議会を通じて必要な方に贈られ感謝されています。

金融事業は低金利環境から事業収益が年々減少し経営は大きく変化する中、昨年は新たに組合員生活の向上にむけた融資事業の拡充強化の一環として、地元建築業者との事業提携やマネーセミナーを開催しました。

生活購買面では昨年十二月に地域のくらし支援強化を目的にAコープ手取店の増改築工事を行い、売場面積の拡張・品揃えの充実により生活拠点機能の拡充を図りました。

令和四年のJAを取り巻く環境は更なる厳しさが予測されるため経営基盤の一層の強化が求められており、各面での改善改革の取組みが重要となっています。このように事業環境は大変厳しい中、本年もJAは組合員の営農と生活の向上にむけ役職員一丸となって取り組んでまいりますので一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に組合員皆様のご健勝とご発展をお祈りし新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで

新春のお慶びと

申し上げます

本年も変わらぬご愛顧のほど
よろしくお願いいたします。

代表理事組合長 竹内文雄

副組合長理事 東藤富士雄

代表理事専務 吉田誠一

代表理事常務 柄田俊樹

代表監事 今村文雄

常勤監事 山口光男

他 役職員一同





フードドライブ活動「愛の助け合い運動」 食料品贈呈式

12月22日、白山市福祉ふれあいセンターで「フードドライブ活動」で集まった食料品と「愛の助け合い運動」で寄贈するお米の贈呈式が行われ、竹内組合長から食料品の目録を、清水女性部長からはお米を、社会福祉協議会の村井会長に手渡しました。

フードドライブ活動は食品ロスの削減と社会貢献を目的として、家庭で未使用のまま眠っている食材を寄付いただき食料品の支援が必要な方にお届けする活動で、今年も即席麺やレトルト食品・缶詰やお菓子など約300点を寄付いただきました。また、「愛の助け合い運動」は女性部が主体となり、活動で得たお金で「白山コシヒカリ」80キロを贈呈しました。

食料品の贈呈を受け村井会長は「皆さまの心のこもった品々を、有効に活用させていただきます」と話されました。



理事会だより

第9回理事会

日時／令和3年12月27日(月)午後1時30分

審議事項

第1号議案 令和3年度 期中監事監査指摘事項に対する回答について

第2号議案 Aコープ手取店施設賃貸借契約の改定について

第3号議案 令和3年産米JA予約出荷金の適用基準見直しと助成金について

第4号議案 出資口数の変動について審議し、全議案承認されました。

報告事項

1 令和3年11月末事業実績について

2 内部監査に関する内部評価結果について

3 投資信託業務の取扱いについて(案)

4 令和3年産米集荷実績について

5 令和4年産米の転作率の決定について

6 第15年度半期ディスクロージャー誌について

7 手取ふれあいホールの閉鎖及び建物解体に伴う釜清水町内からの意見と対応について

8 その他

① 令和3年12月ふれあい訪問活動の報告について

② 令和3年12月ふれあい訪問活動の報告について

営農だより



参加者からの質問に答える中田さん（写真左）



「ひやくまん穀」生産者部会 白山石川支部検討会

12月23日、白山市鶴来総合文化会館クレインで「ひやくまん穀」生産者部会白山石川支部検討会が行われました。

会では令和3年産ひやくまん穀の品質の振り返りや次年度に向けた情報共有の他、収量確保に向けた優良事例として農事組合法人西ノ村営農組合の取組みが紹介され、代表の中田善博さんが他の生産者からの質問に答えられていました。



そば生産者会議開催

12月21日、鳥越公民館で「そば生産者会議」が開催され、そばの生産者14名が参加し竹内組合長の挨拶のあと管内そば生産の現状と課題などについて話し合われました。

会議では、令和3年産そばの目標であった10アールあたり50キロの収量を達成したことや新規販売先を開拓できたことが報告されました。また、そばの産地化・ブランド化を目指すうえで重要な安定生産・供給を図るため、そば部会の設立についても話し合われました。



エアリーフローラ シーズンに向け準備中です

石川県オリジナル品種のフリージア「エアリーフローラ」は2012年（平成24年）にデビューし、今では旅立ちを祝う花として全国的に知名度が高まっています。

管内でエアリーフローラを生産する農事組合法人「どーやファームYY（小柳町）」では、昨年より8千個増の2万8千個の球根を植え付け、花の色も4種類から6種類へと生産を拡大。また、従来通りの栽培方法以外にも省力化・効率化のため様々な工夫を取り入れています。

今はまだ緑色のつぼみも、これからカラフルに色付いていきます。



丁寧に管理を行う代表の宮下豊樹さん(左)と宮下祐輔さん(右)





青壮年部

林支部 あいわこども園で 菌床しいたけ栽培

12月2日、知気寺町のあいわこども園で、林支部による菌床しいたけ栽培の講習が行われました。

林支部の高本支部長がきのこの種類と名前についてクイズを行った後、「しいたけマン」に扮した盟友が菌床の世話について説明しました。

当日は園の開放日で園児のご家族も見学され、保護者の方から「しいたけが苦手だった子供が、自分たちで育てることで苦手を克服できた」との声も聞かせていただきました。



県青協 「営農視察研修会」 開催

12月11日、石川県青壮年部協議会の活動として、「営農視察研修会」が行われ、県内JA青壮年部関係者19名が参加し、うちJA白山青壮年部からは4名が参加しました。

研修会では、今年度から稼働を開始したJA小松市・JA加賀の野菜集出荷施設と、県青協副委員長を務める大音師^{おおねし}さん（小松市）が経営するぶどう園の視察を行いました。

研修会は各施設の取組みや特徴を確認でき、また他のJA青壮年部との交流の場にもなりました。



大音師ぶどう園



JA小松市 野菜総合集出荷場



美女性部

第3回グリーンレディーススカレッジ しめ飾り・一文字作り

12月14日、本店多目的ホールで第3回グリーンレディーススカレッジが開催され女性部の部員19名が参加し、しめ飾り作りを行いました。

20年以上続く人気の講座で毎年参加されている方も多く、稲わらから縄を編み、お正月飾りと一文字を手際よく完成させていました。





暮らし応援「マネーセミナー」開催

12月11日、つるぎ支店で「マネーセミナー」を開催し、20代から70代まで幅広い世代の36名が参加しました。

柄田常務の挨拶で開会し、総務部によるJA白山の取組み紹介の後、石川県住宅FP協会の若狭ゆきこさんを講師にお招きし、昨今の金融情勢や豊かな老後を迎えるためにどのような準備が必要かについて講義を受けました。

アナウンサーとしても活躍されていた若狭さんの楽しく分かりやすい講義に、参加された方は熱心にメモを取られ、それぞれ老後の必要資金を計算するワークでは算出された金額に大きなため息も聞こえてきました。



挨拶を行う柄田常務



講師の若狭ゆきこさん

令和4年度入組職員内定式

12月10日、本店で令和4年度入組職員の内定式が行われ、内定者4名が出席しました。竹内組合長の挨拶、常勤役員・各部の部長の紹介の後、出席した内定者がそれぞれ入組後の抱負について話しました。

竹内組合長は「組合員の皆様とコミュニケーションを取れる職員になつてくれることを期待しています。4月から一緒に働くことを楽しみにしています。」と話しました。



ふれあいサロン

小柳町老人クラブ
げんき会 (河内町吉岡)
(小柳町)

12月14日・15日、小柳町公民館で小柳町老人クラブがふれあいサロンを開催し、計36名が参加しました。また12月14日、吉岡公民館でげんき会がふれあいサロンを開催し、11名が参加しました。

コロナ禍で地域の方との交流も制限される中、感染対策を万全にしながら「足腰ぴんぴん体操」で身体を動かし、健康増進に努められています。



小柳町老人クラブ



げんき会

お買物券
¥100

有効期限 2022.2.28

使用可能店舗
ダウソウロード場
●Aコープ蝶屋店
データでは
●白峰支店
ご使用いただけます

- この券は上記店舗以外では使用できません。精算前にレジでお返しください。
- 現金との引換えはできません。
- おつりの支払いはできません。
- お1人様1枚使用できます。

JA白山
(株) ジャコム石川



よらんかいねえ広場 歳末のお買物で大盛況

12月27日より年末の売り出しが始まり、足元の悪い中にもかかわらず連日多くの方にご来店いただきました。

お正月に必要な地元野菜・鮮魚やおせち・おもち等が大量に購入され、家族連れで楽しいお買物をされていました。

新年を迎え、今年も皆様に愛される店舗を目指し、安全・安心な商品を取り揃えてご来店をお待ちしております。



ふれあい訪問活動の取組みを 強化しています

J A白山では組合員の皆様との対話を目的として、毎月15日以降の土曜日にくれあい訪問活動を行っています。

12月17日、本店で常勤役員・管理職を対象に、竹内組合長が組合員との対話の重要性について研修を行い、「J Aの組織基盤や協同活動が年々変化する中、組合員と向き合いしっかりと対話することが重要だ」と話しました。

職員がお伺いした際には、J Aへの要望以外にも、暮らしや社会生活、農業関係など何なりとお話を聞かせて下さい。



3月19日実施予定のふれあい訪問では、一部の地区についてはJ Aの役員が同行させていただきます。ぜひ皆さまの貴重なご意見をお聞かせください。



アグリサポート白山 正月用お餅づくり

12月22日より、J A白山の子会社「アグリサポート白山」ではお正月用のお餅づくりが始まり、連日たくさんのお餅を製造しました。

アグリサポート白山で製造するお餅は地元産かぐらもちを100%使用したつきたての美味しいお餅です。よらんかいねえ広場でも好評で、店頭に並んだ分はすぐに売り切れてしまいました。





管内農作物の鳥獣被害防止のため 猟友会へ助成金を贈呈

1月6日、本店で猟友会への助成金の贈呈式が行われ、竹内組合長から石川県猟友会白山支部の富沢支部長に目録を手渡しました。

JA白山では協力団体に対し助成を行っていますが、山麓地区で発生する農作物の鳥獣被害を防ぐため、猟友会にも協力をいただいています。贈呈式の後、管内の鳥獣被害の状況について情報を交換。最近サルによる被害が多く発生し、家庭菜園で収穫直前に被害を受けるという事例も報告されています。



竹内組合長（中央左）と富沢支部長（中央右）

除雪中の事故（雪下ろしや雪かき中の事故）に 注意しましょう！

雪による事故の死者の多くは除雪中の事故によるものです。除雪中の事故は、自宅など建物の屋根雪下ろしや雪かき等の作業中に発生しており、中でも高齢者の比率が高いことが特徴です。

除雪中の事故は **こんなケース、こんな原因で起きています！**

屋根からの転落



雪下ろし中に屋根の上で転倒したり、雪が滑り落ちてきてバランスを崩して転落する事故

屋根からの落雪



軒下で除雪中に落雪で埋まる、落雪が直撃する事故

水路等への転落



融雪槽に投雪中、槽内に転落する事故（発見まで時間がかかり、死亡に至る例も）

除雪機の事故

エンジンを止めずに、雪詰まりを取り除こうとして巻き込まれる事故（約7割が40～50代）

除雪作業中に

心筋梗塞などを発症

寒い屋外での重労働によって作業中に心肺停止などで倒れる事故

除雪事故に遭わないために ～命を守る除雪中の事故防止10箇条～

- 1 作業は家族、とより近所にも声かけて2人以上で！
- 2 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- 3 晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんで！
- 4 はしごの固定を忘れずに！
- 5 エンジンを切ってから！除雪機の雪詰まりの取り除き
- 6 低い屋根でも油断は禁物！
- 7 作業開始直後と疲れたころは特に慎重に！
- 8 面倒でも命綱とヘルメット！
- 9 命綱、除雪機など用具はこまめに手入れ・点検を！
- 10 作業のときには携帯電話を持っていく！

JA共済にご加入のみなさまへ

JA共済
からの
お知らせ

全国で増加 住宅等の建物修理に関するトラブルにご注意ください!

こんな勧誘にご用心!

JA共済から指定されていますので、
安心してください。

お宅の屋根瓦ゆがんでますよ。共済金の支払対象になりますし、
共済金の範囲内で修理しますので、お客さまの**自己負担はありません!**
もし請求手続きが面倒であれば、手続きも代行しますよ!?

あら、それはいいわね。

と、うっかり応じてしまうと...

こんなことも...

1 うその理由での請求を勧められた!

「台風が原因と言えば問題ないですから」と、**うその理由**で共済金請求するように勧められた!

うその理由による共済金請求は、共済金詐欺に該当するおそれがあります。

共済金詐欺にあたらぬかしら...



こんなことも...

2 法外な解約料金を請求された!

見積書の金額が高すぎるので、知り合いの業者に頼もうと思い解約しようとしたら、**高額な解約料金を**請求された!

支払われた共済金の50%なんて聞いてないよ!



こんなことも...

3 ずさんな工事をされた!

見積書の内容どおりの工事をしてもらえず、引渡後すぐに**雨漏り**が発生した!

お金を返して!



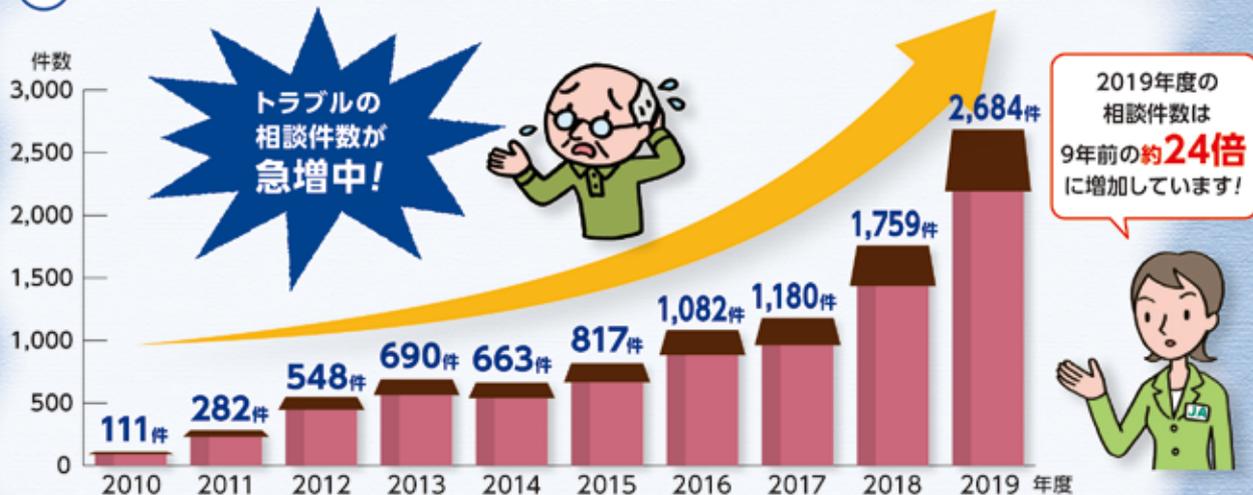
ご注意 建物修理トラブル

「共済金が使える」と言って建物修理の勧誘を受けたときには、**建物修理契約を締結する前にまずJAにご相談ください!**



各地の消費生活センターへの相談が近年増加しています!

参考 「共済金(保険金)が使える」という建物修理に関するトラブルの相談件数*1



*1 相談件数は2020年8月31日までのPIO-NET*2登録分。消費生活センター等からの経由相談は含まれない。
 *2 PIO-NET(パイオネット:全国消費生活情報ネットワークシステム)とは、国民生活センターと全国の消費生活センター等をオンラインネットワークで結び、消費生活に関する相談情報を蓄積しているデータベースのこと。

消費者へのアドバイス

- 1 申請代行業者の説明を鵜呑みにせず、必要のない勧誘はきっぱりと断る。
- 2 契約している保険の内容を自分の目で確認したうえで、事実に基づいて保険金を請求する。わからなければ保険会社等に相談する。
- 3 複数の修理業者から見積りを取り、慎重に判断する。
- 4 修理の着工前に代金を全額前払いは避ける。
- 5 訪問販売や電話勧誘販売で契約した場合には、クーリング・オフできる。
- 6 トラブルにあったら、最寄りの消費生活センター等に相談する。

実際のトラブル事例

うその理由で保険金を請求することになり、勧誘を断ったら嫌がらせをされた。

「契約している火災保険の保険金や共済の共済金を使って屋根工事ができる」「請求手続き費用も一切かからない」というチラシを近所で配っていた業者が自宅に来た。高齢の母が強引に勧誘されたようで、申請代行業者から共済金請求の手続きを急がされていた。娘である自分が気づき、申請書類を見たところ、申請代行業者に勧められたとおり屋根の損傷の原因を4月の強風が原因として共済に申請しようとしていた。屋根の損傷は経年劣化によるものだと思っていたので、うその理由で申請することになるのではないかと思い、契約を断った。その後、断っても断っても申請代行業者は訪問してきて、母に「共済金はおりましたか」「すでに調査の手配をしているんだ。弁護士に相談して損害賠償請求してやる」と怒鳴って詰め寄ってくる。これ以上勧誘しないでほしい。

(契約者: 80歳代 無職 女性)



独立行政法人 国民生活センター相談事例より

地震・台風などの自然災害の後にトラブルが多くなります!



ご注意

「共済金(保険金)が使える」と言って勧誘されたケースでの建物修理に関するトラブルが増加しています。このような勧誘については鵜呑みにせず、必ず建物修理契約を締結する前にJAにご相談ください。契約後であってもクーリング・オフできる場合があります。なお、トラブルになった場合には、国民生活センターや消費生活センターで相談を受け付けています。

お問い合わせ・ご相談は



本店共済課 ☎272-3017
 つるぎ支店 ☎272-1515
 大神支店 ☎272-0620
 蝶屋支店 ☎278-2315
 手取支店 ☎255-5001
 白峰支店 ☎259-2003

JAだより 2月号休刊のお知らせ

毎月JA白山の広報誌「JAだより」をご愛読いただきありがとうございます。
さて、誠に勝手ながら次号**2月号を休刊**とさせていただきますので、ご案内申し上げます。
2月の行事等につきましては、来月号の各支店だよりをご覧ください。
今後ともJAだよりをご愛読いただけますようお願い申し上げます。 総務部

JA教育ローン

Web仮申込で**おトクな金利!**

年 2.0% (保証料込)

固定金利

《金利適用期間》
2021年 10月1日[金] ~ 2022年 3月31日[木]まで

©よりぞう

お使いみち	◎ご子弟の入学金・授業料・学費および下宿代 ◎他金融機関からお借入中の教育資金の借換資金
ご融資金額	10万円以上1,000万円以内(所要金額の範囲内) ※組合員以外の方は500万円以内
ご年齢	◎お借入時の年齢が満20歳以上 ◎最終償還時の年齢が満72歳未満 ※ご利用条件により異なる場合があります。
ご融資期間	6ヶ月以上15年以内(在学期間+返済期間9年の範囲内)
ご返済方法	元利均等返済。毎月返済と特定月増額返済併用のいずれかをお選びいただけます。
保証・担保	JAの指定する保証機関の保証をご利用いただけます。 保証料はお借入金利に含まれます。保証人・担保は不要です。

●適用金利は金利情勢の変化により見直しさせていただきます場合がございます。

●ご利用に際しては、組合員加入のための出資が必要になる場合がございます。



あなたに寄り添うパートナーバンク
JAバンク石川
JAバンク石川は、県下16JAとJAバンク石川信連の総称です。

※ローンのご利用は、JA所定の資格・要件を満たす方に限らせていただきます。
※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。※ローン商品の詳しい内容につきましては、店頭にて説明書をご用意しております。※店頭にて返済額の試算を承っております。※お借入時、繰上返済や返済条件を変更する際には、別途JA所定の手数料が必要となる場合がございます。

私たちの (令和3年11月末実績参考)

組合員数	6,967名(団体含)
貯金残高	76,719百万円
貸出金残高	13,368百万円
長期共済保有高	1,869億円
購買品供給高	1,532百万円
販売品取扱高	643百万円

無料税務相談会

要予約

- 開催日時 令和4年1月25日(火) 午前9時~12時(基本30分単位)
令和4年2月25日(金)
- 開催場所 JA白山 本店
- 顧問税理士 税理士 本田 英夫 (株)アーマス
- お問い合わせ・お申込先 本店総務課 藤本

TEL 272-3333 FAX 273-0690
e-mail soumu@hakusan.is-ja.jp

お申込み順に受け付けております。

